

## 2023年度 事業所向け放課後等デイサービス自己評価集計表（担当職員 5名）

## 放課後等デイサービス あい・ぽーと

|                 |   | 項目                         | はい(人) | どちらともいえない(人) | いいえ(人) | 改善目標・工夫している点など                           |
|-----------------|---|----------------------------|-------|--------------|--------|--|
| 環境<br>・<br>体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係は適切であるか | 3     | 2            |        |  |
|                 | ② | 職員の配置数は適切であるか              |       | 2            | 3      | 個別対応以外に、利用児の発達状況や活動の内容に応じて小集団での療育を行っている。 |
|                 | ③ | 事業所の設備は、使いやすく安全であるか        | 1     | 3            | 1      | 専門学校の一教室を使用している為、規制されることが多々ある。           |

|      |   |   |   |   |   |  |
|------|---|---|---|---|---|--|
| 業務改善 | ④ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか            | 4 | 1 |   |  |
|      | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 3 | 2 |   |  |
|      | ⑥ | 自己評価表の結果を、事業所のホームページ等で公開しているか                           | 3 | 2 |   |  |
|      | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか                         | 2 | 2 | 1 |  |
|      | ⑧ | 職員の資質向上のため、研修の機会を確保しているか                                | 3 | 2 |   | 県や法人内、拠点内からの研修だけでなく、外部の関係機関からの研修も案内し、参加を促している。 |

|  |   |  |   |   |   |  |
|--|---|--|---|---|---|--|
|  | ⑨ | アセスメントを適切に行い、保護者と子どものニーズや課題を客観的に分析した上で「個別支援計画」を作成しているか | 4 |   | 1 |  |
|  | ⑩ | 子どもの特性を理解するために、アセスメントツール（発達検査等）を使用しているか                | 3 | 2 |   |  |

|          |   |   |   |   |   |  |
|----------|---|---|---|---|---|--|
| 適切な支援の提供 | ⑪ | 活動内容の立案をチームで行っているか                              | 4 |   | 1 | 朝礼や職員会議等で事前に活動の計画を行っている。   |
|          | ⑫ | 活動内容が固定化しないよう工夫しているか                            | 3 | 1 | 1 |  |
|          | ⑬ | 平日、長期休暇に応じて、課題を適切に設定して支援しているか                   | 3 | 1 | 1 | 朝礼や職員会議、カンファレンス等で検討する場を設け、話合うようにしている。                                |
|          | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、「個別支援計画」を作成しているか   | 3 | 2 |   |  |
|          | ⑮ | 支援開始前に、職員間で打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 5 |   |   |  |
|          | ⑯ | 支援終了後に、職員間でその日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか     |   | 4 | 1 | 主に次の日の朝礼で支援の振り返りを行っているが、その日が難しい場合は後日している。                            |
|          | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の改善につなげているか           | 3 | 1 | 1 | その日に記録を取ることが難しい場合もあるが、担当職員に支援内容を聞いたり、また、簡潔に記録し、後日詳しく記録（入力）するようにしている。 |
|          | ⑱ | 定期的なモニタリングを行い、「個別支援計画」の見直しを行っているか               | 4 | 1 |   |  |
|          | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか                 | 4 | 1 |   |  |

|           |   |  |   |   |   |              |
|-----------|---|--|---|---|---|--------------|
| 関係機関や保護者と | ⑳ | 障害児相談支援児要所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい物が参加しているか                     | 2 | 3 |   |              |
|           | ㉑ | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 5 |   |   |              |
|           | ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもと主治医等と連絡体制を整えているか                             |   | 4 | 1 | 医療的ケア児の支援なし。 |
|           | ㉓ | 就学前に利用していた関係機関との間で情報共有と相互理解に努めているか                                     | 3 | 2 |   |              |

|   |  |   |   |   |   |  |
|---|--|---|---|---|---|--|
| の<br>連<br>携<br>関<br>係<br>機<br>関<br>や<br>保<br>護<br>者<br>と<br>の<br>連<br>携 | ⑳  | 放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 3 | 2 |   |  |
|   | ㉑  | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか               | 3 | 1 | 1 |  |
|   | ㉒  | 地域の中で、同年代の子どもたちと交流する機会はあるか                                  |   | 3 | 2 | 戸外活動で地域の公園や公共施設に出掛けることもあるが、地域の子どもたちとの交流は少ない為、今後は交流を深める活動を検討する。 |
|   | ㉓  | (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか                                   | 3 | 1 | 1 |  |
|   | ㉔  | 日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか             | 4 | 1 |   | 面談をするだけでなく、送迎時や電話で当事業所での様子を伝えたり、また、保護者からは家庭や学校での様子を伺っている。      |
| ㉕   | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | 2   | 1 | 2 |   |  |

|                                 |   |   |   |   |  |   |
|---------------------------------|---|---|---|---|--|---|
| 保<br>護<br>者<br>へ<br>の<br>説<br>明 | ㉖ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか         | 4 | 1 |  |   |
|                                 | ㉗ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 4 | 1 |  |   |
|                                 | ㉘ | 「保護者のつどい」等、保護者同士の関係を深めるための支援が行われているか      | 5 |   |  | 引き続き来年度も「保護者のつどい」を開催し、保護者同士の交流を深める場を増やしていく。 |
|                                 | ㉙ | 子どもや保護者からの苦情について、丁寧に対応し適切な対処・改善がなされたか     | 3 | 2 |  |   |

|      |    |  |   |   |   |  |
|------|----|--|---|---|---|--|
| 責任など | ③④ | 活動内容や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を発信しているか | 3 | 1 | 1 |  |
|      | ③⑤ | 個人情報に十分注意しているか                           | 5 |   |   |  |
|      | ③⑥ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか     | 5 |   |   |  |

|         |    |   |   |  |   |   |
|---------|----|---|---|--|---|---|
| 非常事等の対応 | ③⑦ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか          | 5 |  |   |   |
|         | ③⑧ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか                       | 4 |  | 1 |   |
|         | ③⑨ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか                       | 5 |  |   | 職員研修を行うだけでなく、アンケートも実施し、虐待防止に努めている。また、日頃からチームで話し合う時間を増やすようにし、コミュニケーションが取れるように心掛けている。 |
|         | ④⑩ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に丁寧に説明し、同意を得ているか | 5 |  |   |   |
|         | ④⑪ | ヒヤリハット報告書を作成し、事業所内で共有しているか                                | 5 |  |   |   |

**【全体としての改善目標】**

- ①療育内容の充実と専門性の向上→事例検討やカンファレンス等の時間を十分に確保し、ニーズに合った支援を提供する。また、内外部の研修や学習会に積極的に参加し、専門性の向上に努める。
- ②保護者支援の充実→保護者が気軽に相談できるよう、日頃から信頼関係を築いておく。また、保護者同士の繋がりが深まる場を提供する。
- ③地域及び関係機関との連携の強化→活動を通して地域交流の場を増やす。また、地域や関係機関との連携の中で、発達理解や放デイの取り組み内容が浸透していくよう努める。